



1. マーケット・レート

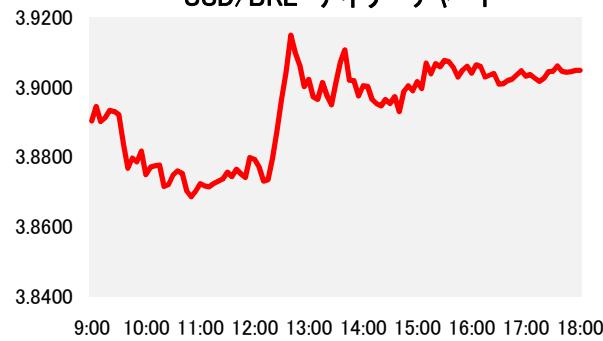
			8月10日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8640	3.8840	3.8670	3.9060	3.9050	-0.0010
	BRL/JPY	Spot	28.700	28.500	28.74	28.35	28.40	+0.05
	EUR/USD	Spot	1.1413	1.1411	1.1344	1.1348	1.1377	+0.0029
	USD/JPY	Spot	110.89	110.68	111.15	110.71	110.89	+0.18
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.989	6.982	6.901	6.925	6.936	+0.011
	Future	1Year(p.a.)	7.904	7.816	7.710	7.695	7.712	+0.018
	On-shore	6MTH(p.a.)	3.731	3.810	3.750	3.774	3.743	-0.032
USD	USD	1Year(p.a.)	4.094	4.164	4.124	4.193	4.193	u.c.
株式	Bovespa指数		76,514.38	77,496.44	78,602.13	77,077.99	76,818.75	-259.24
CDS	CDS Brazil 5y		237.01	251.93	238.63	240.92	236.89	-4.03
商品	CRB指数		191.695	190.299	190.436	186.948	188.378	+1.43

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

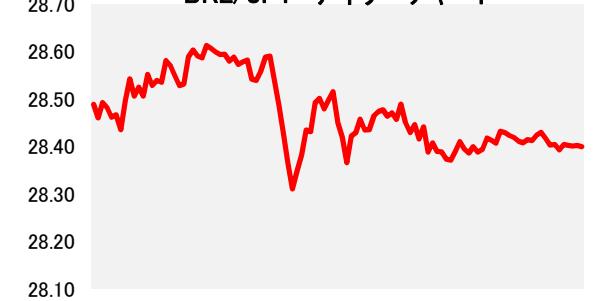
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.21%	0.19%	0.20%
(米)新規失業保険申請件数	215k	212k	213k
(米)失業保険継続受給者数	1738k	1721k	1755k
(米)住宅着工件数	1264k	1168k	1173k

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

なし	
----	--

4. トピックス

- 本日のレアルは3.9010で寄り付いた。米中貿易摩擦懸念が後退しリスクオンの反応が見られる中、レアルは正午前に日中高値3.8680まで上昇。しかし10月の大統領選挙に関して市場に好感されているアルキミン候補の汚職疑惑が報道されるとレアルは売りに転じ、正午過ぎに日中安値3.9180を付けた。その後、午後にかけて3.90近辺を揉み合う展開が続き、結局3.9050でクローズ。
- トルコリラは続伸。アルバイラク財務相が電話会議にて、「インフレの抑制と経常赤字の縮小が政策の優先事項」と述べたことが好感された。トルコリラは過去最安値を付けた13日以降、中銀による流動性を引き締めや、政府の規制強化等を受けて大幅に買い戻されている。但し、引き続き同国中銀の独立性や米国との関係悪化懸念が排除できない中、リラ安圧力は継続する見通し。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。